公益財団法人 紙の博物館

2023 年 8 月

プレスリリース

企画展

「抄紙会社150 年―洋紙発祥の地・王子」

今年 2023 年から遡ること 150 年―　明治 6 年（1873）2 月 12 日、近代日本経済の父として知られる渋沢栄一の提唱により、抄紙会社が設立されました。抄紙会社は、西洋の技術を導入して国内で洋紙を製造する会社で、現在の王子ホールディングス(株)、日本製紙(株)のルーツとなる会社です。

明治 8 年（1875）12 月 16 日、約 2 年の準備期間を経て、東京・王子に工場が開業しました。この工場をきっかけに、王子地域は東京の一大工業地帯として発展していきます。

抄紙会社は、後に王子製紙(株)王子工場となって生産を続けていましたが、太平洋戦争末期の昭和 20 年（1945）4 月に空襲を受けて、その後廃止されました。戦後、明治初期に大規模な製紙工場を操業したことが評価され、工場跡地に「洋紙発祥之地」記念碑が建てられました。

抄紙会社設立 150 年の節目に、日本の近代製紙業の原点ともいえる抄紙会社のあゆみと、東京・王子の工場跡地が洋紙発祥の地として受け継がれた歴史を紐解きます。

展示概要

1. 名称　　企画展「抄紙会社 150 年　―洋紙発祥の地・王子」

2. 会期　　2023 年 9 月 16 日（土）～12 月 17 日（日）
   前期：9 月 16 日（土）～11 月 5 日（日）後期：11 月 8 日（水）～12 月 17 日（日）

3. 開館時間　10:00～17:00（入館は閉館の 30 分前まで）

4. 休館日　　月曜日（祝日の場合は開館）、9/19（火）、9/20（水）、9/26（火）
   10/10（火）、10/11（水）、11/7（火）、11/24（金）、12/7（木）

5. 会 場　　公益財団法人 紙の博物館 4 階企画展示室
   〒114-0002 東京都北区王子 1-1-3（飛鳥山公園内）
   TEL:03(3916)2320　URL: https://papermuseum.jp/

6. 入館料　　一般 400 円／小中高 200 円
   ＊身体障がい者手帳、愛の手帳（療育手帳）または精神障がい者福祉手帳をお持ちの
   ご本人は無料、介助の方は半額となります。

7. お問い合わせ先
   公益財団法人 紙の博物館 学芸部　山口・小嶋（展示）、平野（広報）
   TEL:03-3916-2320　FAX: 03-5907-7511　E-mail: gakugei@papermuseum.jp

展示構成

第一章　製紙業に選ばれし地・王子

明治 6 年に設立された抄紙会社は、工場用地を東京・王子に決めました。王子は、製紙のための水があり、都市部に近いため原料の襤褸が入手しやすく、石神井川の舟運に恵まれ、近代製紙業にとって最適の地でした。

第二章　抄紙会社開業と天皇行幸

設立から開業までの苦難を乗り越えた抄紙会社は、盛大な開業式を挙行しました。抄紙会社の先駆的な事業は世間の注目を集め、明治天皇行幸の栄誉を賜ります。

第三章　木材への原料転換と王子工場

王子は、抄紙会社と大蔵省紙幣寮抄紙局工場の開業以来、製紙業を中心とした一大近代工業地として発展していきます。王子製紙(株)王子工場（明治 26 年に社名変更）は、第二工場（明治 23 年)、電気工場（明治 38 年）と設備を増強します。
やがて、ボロや稲藁から、木材原料に移り変わり、山林部にある気田、中部、苫小牧工場が、王子製紙(株)の生産の主力となっていきます。都市部にある王子工場は、第三工場（大正元年）を増設し、付加価値の高い上等印刷用紙を生産しました。

第四章　王子工場から「洋紙発祥之地」へ

昭和 8 年の三社合併により、国内シェア 80%を越える「大王子製紙」が誕生しました。その後、敗戦により、昭和 24 年に三社に分割されました。空襲被害で廃止された王子工場の跡地は、十條製紙(株)社宅として活用されたほか、製紙記念館が開館し（昭和 25 年)、洋紙発祥之地記念碑が建立されました（昭和 28 年)。この碑をきっかけに、王子は洋紙発祥の地と呼ばれるようになりました。

エピローグ　渋沢栄一が見守った工場風景

江戸時代から桜の名所として知られた王子・飛鳥山は、抄紙会社の煉瓦造の工場によって、文明開化を象徴する名所として人気となりました。同社の設立を主導し、明治 31 年まで直接経営にあたった渋沢栄一は、王子製紙の煙突から立ち上る煙を、飛鳥山邸から事業発展の象徴として見守りました。

付帯事業

イベントは申込制：詳しくはホームページをご覧ください。 https://papermuseum.jp/ja/event/

(1) 抄紙会社 150 年展ミュージアムトーク（スクリーンを使用した解説）

日時：10 月 9 日（月・祝）13:30～14:00
講師：当館学芸員　定員：30 名　費用：無料（入館料のみ）　申込： 8/1（火）～10/1（日）
場所：1F イベントホール
企画展の見どころを、学芸員が当館 1F イベントホールにて解説します。

(2) 学芸員と歩く 紙の工場跡地（イベントホールでの解説と現地散策）

日時：10 月 28 日（土）10:30～12:00
定員：10 名　費用：無料（入館料のみ）　申込： 8/1（火）～10/14（土）
明治初期、王子地域の近代化のきっかけとなった紙の工場「抄紙会社」の跡地を、学芸員とともに散策します。

(3) 抄紙会社 150 年展記念講演会 I

「王子製紙が王子町の選挙権を持っていた　―等級選挙と法人選挙権―」

日時：11 月 3 日（金・祝）13:30～15:00
講師：黒川徳男（國學院大學文学部兼任講師）
定員：30 名（かみはく友の会優先枠あり）　費用：無料（入館料のみ）
申込： 8/1（火）～10/19（木）
黒川徳男氏をお招きし、一大工業地帯として発展する近代の王子町と、王子製紙など地域内の工場との関係について、政治史の観点からお話いただきます。

(4) 抄紙会社 150 年展記念講演会 II

「日本近代製紙業の創業と成立を振り返る」

日時：11 月 23 日（木・祝）13:30～15:00
講師：西村博之（当館学芸部長）
定員：30 名（かみはく友の会優先枠あり）　費用：無料（入館料のみ）
申込： 8/1（火）～11/8（水）
明治初期、日本で洋紙の生産がどのようにして始まりどう発展したのか、先人の苦闘の歴史をお話します。

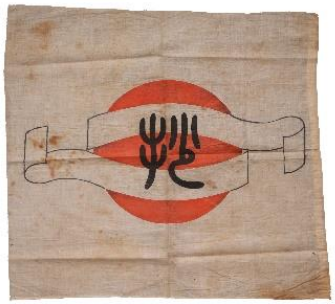
（5）紙すき教室

日時：毎週土・日曜日、 9 月 18 日（月・祝）　13:00～14:30
定員：先着 50 名　　費用：無料（入館料別）
申込：事前申込不要。当日 10 時～14 時までエントリー券を配布（人数に達し次第終了）
牛乳パックをもとに再生した原料からオリジナルはがきをつくります。

図録

『抄紙会社 150 年　―洋紙発祥の地・王子』
A4 判　フルカラー　80 頁
販売予定価格：1000 円（税込）
発行予定日：2023 年 9 月 15 日

広報用画像

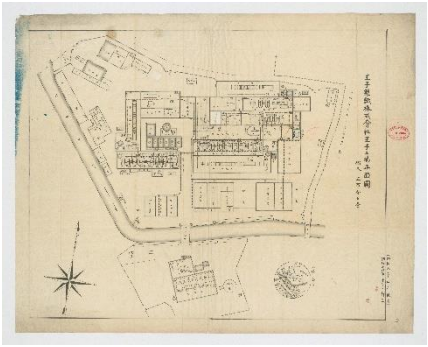


画像 1
抄紙会社開業式で飾られた小旗　明治 8 年（1875）

画像 2
第一回内国勧業博覧会龍紋賞牌　明治 10 年（1877）

画像 3
錦絵「古今東京名所　飛鳥山公園地王子製紙会社」　明治 16 年（1883）

画像 4
石版画「王子飛鳥山真景」
明治 28 年（1895）



画像 5
王子製紙（株）王子工場平面図
昭和 9 年（1934）

画像 6
王子製紙（株）印半纏
昭和 24 年（1949)以前

＊これら以外にも「抄紙会社開業式」など、抄紙会社関係画像の貸出準備があります。
紙の博物館ホームページよりご確認ください。

■『抄紙会社（王子工場）関係画像貸出について』
https://papermuseum.jp/ja/pr-contact/
■サンプル画像
https://papermuseum.jp/wp-content/uploads/2022/01/7ac898bf349716b0714d85c6719153d2.pdf
■申込用紙
https://papermuseum.jp/wp-content/uploads/2023/04/bf926403928a727a639b05b345785555-4.pdf

FAX 番号　03-5907-7511　　E-mail：gakugei@papermuseum.jp

紙の博物館「抄紙会社 150 年」担当宛

紙の博物館企画展「抄紙会社 150 年―洋紙発祥の地・王子」広報用画像貸出申込書

本企画展プレスリリースに掲載している画像 6 点を、広報素材としてご提供します。
ご希望のデータ番号にチェック・必要事項をご記入の上、FAX かメールでお申込ください。

＊画像は企画展の広報用としての使用に限ります。会期終了後の利用、また二次利用はお断りします。
＊提供した画像は、必ずご利用後、速やかに消去してください。
＊基本情報の確認のため、校正を担当者までご送付ください。
＊掲載紙・誌等は、担当者までご送付ください。

申込日：　　年　　月　　日

印欄	画像番号	キャプション・クレジット
□	1	抄紙会社開業式で飾られた小旗　明治 8 年（1875）
□	2	第一回内国勧業博覧会龍紋賞牌　明治 10 年（1877）
□	3	錦絵「古今東京名所　飛鳥山公園地王子製紙会社」明治 16 年（1883）
□	4	石版画「王子飛鳥山真景」明治 28 年（1895）
□	5	王子製紙（株）王子工場平面図　昭和 9 年（1934）
□	6	王子製紙（株）印半纏　昭和 24 年（1949)以前

会社／所属：（フリガナ）	担当者名：（フリガナ）
住所：〒	
TEL：	FAX：　　Email：
媒体名：	コーナー名：
媒体種別：□テレビ　□新聞　□フリーペーパー　□ウェブサイト　□その他（　　）	
発行／放送予定日（号）：	
貸出希望日：　　月　　日　　時頃まで	備考：

（事務欄）

学芸部担当者	／	確認	・	・	・		
画像送付	／	校正	／	／	掲載確認	／	納品　／